

## 事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 2年3月31日

2次評価日（課長等） 2年3月31日

1 事業名	農業用施設管理事業			コード	7301	
2 担当部課	部等	産業振興部	課等	農林水産課	作成者	吉沢 透
3 事業概要	目的体系	基本目標	人が集い、にぎわいと活力あふれるまち			
		政策	産業の振興	施策	農林漁業の振興	
		予算科目	農地管理費	業務委託	一部委託	
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし	
		根拠法令	なし			

## ●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	農業の生産性向上と近代化促進のため、農道・汐の整備工事を施行するとともに、維持補修の為の原材料を支給し整備を行っている。		
目的	対象者	農業者	
	意図	農業用水の需要に対応した用水の供給を図る	

5 事業の実施内容	*元年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<p>農業用ポンプ管理委託業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工期 平成31年4月1日～令和2年3月31日</li> <li>・請負業者 ㈱アルプス環境メンテナンス</li> <li>・業務内容 施設管理及び用水調整（間下田揚水、中屋・中村バイパス関連、小井川沖田用水）</li> </ul>		
前年度の課題への対応	老朽化したポンプの更新工事により、安定的な給水及び節電対策に努めた。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）			[単位：円]
区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
① 直接事業費	5,264,269	5,301,972	4,996,979	5,827,000
経常経費	4,549,268	4,919,675	4,996,979	5,827,000
臨時的経費	715,001	382,297	0	0
* 臨時的経費の説明				
② 人件費	1,440,000	1,840,000	2,960,000	2,960,000
正規職員の人数(人)	0.18	0.23	0.37	0.37
③ 合計コスト (①+②)	6,704,269	7,141,972	7,956,979	8,787,000
前年度比		106.5%	111.4%	110.4%
財源	6,576,669	7,019,672	7,837,779	8,674,000
一般財源				
内訳	127,600	122,300	119,200	113,000
特定財源				
* 特定財源の説明	財産使用料（放射能汚染シイタケ保管料）			
④ コストに関する補足説明				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
長野県土地改良事業 団体連合会負担金	件数	1	1	1	1
	金額	712,500	28,500	28,500	29,000
道路賠償責任保険掛 金	件数	1	1	1	1
	金額	2,230	3,430	3,430	4,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金 等合計金額及び割合	合計金額	714,730	31,930	31,930	33,000
	割合	13.58%	0.60%	0.64%	0.57%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・揚水ポンプが老朽化してきているため、更新し安定的な給水を目指す。</li> <li>・ポンプを停止するなど電気料の縮減に努める。</li> </ul>
改善方法	(上記の課題をふまえて2年度以降に実施する、具体的な改善の内容)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に基づきポンプの更新工事を実施する。</li> <li>・地元とポンプ停止等の協議を行う。</li> </ul>
改善開始時期	令和2年4月

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による2年度の優先度 *H30年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	---	---